



【<https://www.showa-kai.or.jp/>】

しょうらい 松 籟

発行 松籟発行委員会

第 367 号

令和 8 年 9 月 1 0 日

【介護老人保健施設の理念と役割】

介護老人保健施設は、利用者の尊厳を守り、安全に配慮しながら、生活機能の維持・向上を目指し総合的に援助します。また、家族や地域の人びと・関係機関と協力し、安心して自立した在宅生活が続けられるよう支援します。

1. 包括的ケアサービス施設

利用者の意思を尊重し、望ましい在宅または施設生活が過ごせるようチームで支援します。そのため、利用者に応じた目標と支援計画を立て、必要な医療、看護や介護、リハビリテーションを提供します。

2. リハビリテーション施設

体力や基本動作能力の獲得、活動や参加の促進、家庭環境の調整など生活機能向上を目的に、集中的な維持期リハビリテーションを行います。

3. 在宅復帰施設

脳卒中、廃用症候群、認知症等による個々の状態像に応じて、多職種からなるチームケアを行い、早期の在宅復帰に努めます。

4. 在宅生活支援施設

自立した在宅生活が継続できるよう、介護予防に努め、入所や通所・訪問リハビリテーションなどのサービスを提供すると共に、他サービス機関と連携して総合的に支援し、家族の介護負担の軽減に努めます。

5. 地域に根ざした施設

家族や地域住民と交流し情報提供を行い、様々なケアの相談に対応します。市町村自治体や各種事業者、保健・医療・福祉機関などと連携し、地域と一体となったケアを積極的に担います。また、評価・情報公開を積極的に行い、サービスの向上に努めます。

6 月 22 日は 3 階で、7 月 1 日には 2 階で利用者の方々に園芸活動として、鉢に苗を植えていただきました。

今年はコスモスと大葉を植え、毎日利用者の皆様に水やりを行ってもらっています。今ではコスモスが 30 cm ほどの背たけまで伸び、大葉は青々としたたくさんの葉をつけ生い茂っています。

施設内にいると土に触れる機会はなかなかありませんが、園芸活動を通して土に触れ、日々成長する草花を見てもらうことで育てる喜びを少しでも感じ、土いじりの楽しさを思い出していただければと思っております。



6 月 18 日に 2 階と 3 階の利用者合同で、旧本荘市内へドライブに出かけてきました。

駅前やカダーレ、ナイスアリーナに東小学校と回り、参加された方々は昔の記憶とは違う変わりゆく街並みに驚かれていました。





8月10日に毎年恒例となっている夏の行事スイカ割を行いました。

参加された方々は、目隠しをして見学されている方々からの声の誘導を頼りにスイカ割を狙い、せっかく当ててもなかなか割れないスイカに悪戦苦闘されていました。

皆で力を合わせ割ったスイカは、おやつ時間に利用者皆様でいただき、「甘くておいしい」と好評でした。

スイカ割や餅つきなど、昔行っていた行事は最近ではあまり見なくなりました。利用者の皆様には新しい行事と昔からある行事を混ぜながら、いろいろなことに参加していただき、楽しんで頂けるよう今後も工夫していきたいと思います。



【お知らせ】

施設内の安全管理及び感染症蔓延防止の為、**8:30~17:00の間、自動ドアを停止**しております。御用の方はお手数ですが、自動ドア横に置いてあります、白色のインターホンにてお知らせください。

11:30~13:30の間、洗濯物の交換及び電話の取次ぎを中止させていただいております。また**受付窓口業務においても12:30~13:30の間休止**させていただいております。

対応困難なご家族様は個別にご相談の上、出来る範囲にてご対応致します。

ご迷惑をお掛けしますが、何卒ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



【面会について】

- 面会場所 1階フロア
- 面会時間 14時00分~15時30分まで
- 予約制** 1回10~15分、1枠2組まで
- 人数制限 1回につき2名迄
- 年齢制限 小学生以下の方は窓越ししかタブレットの面会となります。
- 手指消毒後、マスクを着用しての面会となります。

※お時間を確認いただきご予約ください。
なお面会時間前後の重複時、お車でお待ちいただく場合がございます。また感染症の流行状況により、面会制限や中止をさせていただくこともございます。ご不明な点等ございましたらスタッフにお尋ねください。

○お問い合わせ先

介護老人保健施設「しょうわ」

0184-23-7100（代）